

丸子修学館高等学校 現場見学会



国土交通省 関東地方整備局
長野国道事務所

未来の建設産業担い手確保・育成を目的として、3次元測量データを活用したICT建設機械による施工の見学や、自動追尾トータルステーションによる測量、VR事故体験など現在の建設現場を紹介する現場見学会を開催しました。また、現場に従事している当該校出身の若手社員と女性技術者が、社会人として感じた事なども発表しました。

i-Construction

開催日: 令和7年11月12日

見学者: 長野県丸子修学館高校 総合学科

(工業分野、土木・建築選択者)2年生 22名(男性19名 女性3名)



■生徒の感想

- ・建設業のイメージが大きく変わりました。ICTを活用した測量がすごいと思った。建設業に対する関心が高まりました。
- ・建設業が最新の技術で進化していることを感じ、将来ICTの技術を生かせる仕事に就きたいと思いました。
- ・大型の重機が、自動で制御されていることに驚きました。
- ・VR事故体験で、実際に起こりうる事故を体験する事で事故の怖さを知れた。
- ・ドローンで測量し、3次元設計データと合わせる事で、立体的に見えるようになることに驚いた。
- ・ワークライフバランスを大切にしている、研修制度や、資格取得支援など、魅力がある会社だと思いました。
- ・現場に女性専用の更衣室が設置されていたので、女性でも現場で働くことが分かって嬉しかったです。
- ・現場の皆さんのが優しく丁寧に教えてくれて、将来の一つの選択肢になりました。